
「第5中足骨基部の付着組織と足部肢位の関連」の解剖学的研究に関するお知らせ

このたび、埼玉医科大学に献体された方を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学倫理審査委員会の承認を得て、学長による許可のもと行われるものです。

本研究では、ご遺族の方に追加でご負担をお願いすることはありませんが、肉眼解剖所見のデータ等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、ご遺族ご本人またはその代理人の方でも結構ですので、下記の問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても、不利益になることは一切ございません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2023年9月以降に埼玉医科大学にご献体いただいた方を対象としております。

2. 研究の目的

足の甲には5本の骨（中足骨）があり、最も外側の骨（第5中足骨）は大きく3つのタイプの骨折を起こすことが知られています。その中で最も頻度の高い骨折は第5中足骨の踵に近い方（近位部）で発生し、同部に付着する腱や靱帯が作用すると考えられています。

本研究では骨折の発生には腱・靱帯の付着だけでなく足関節の肢位が関係しているのではないかと考え、第5中足骨に付着する腱・靱帯の解剖学的関係に加えて足関節の肢位との関係について調べることを目的としています。

この研究によって骨折発生の機序解明、骨折に対する固定方法の確立、外科領域およびリハビリテーション領域における臨床応用へ貢献できることを目指しています。

3. 研究期間

学長の許可後～2028年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

2024年9月30日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

肉眼解剖所見のデータ（スケッチ、写真）

この研究で得られた肉眼解剖所見の情報は、埼玉医科大学において研究責任者である栗崎知浩が、個人が特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、ご献体いただいた方のプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

第5中足骨基部の構造を観察したデータ（スケッチ、写真）を用います。
中足骨周囲の組織切片を作製し観察したデータ（写真）を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学医学部解剖学 栗崎 知浩（研究責任者）
- ・ 埼玉医科大学医学部解剖学 永島 雅文
- ・ 埼玉医科大学医学部解剖学 高野 和敬
- ・ 埼玉医科大学医学部解剖学 霞 孝行

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学医学部解剖学 栗崎 知浩（研究責任者）

お問い合わせについて

本研究へのご協力を望まれない、あるいはご質問があるご遺族またはご遺族の代理人の方は、以下の連絡先までご連絡ください。

ご協力を望まれない旨のご連絡をいただいた場合は、データ等を研究に使用することはありません。
ただし、ご連絡いただいた時点で既に研究結果が論文などで公表されている場合、その結果を廃棄することはできませんので、ご了承ください。

お問い合わせ先

埼玉医科大学 医学部 解剖学担当者：栗崎 知浩

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38 電話：049-276-1144（解剖学直通）

○研究課題名：第5中足骨基部の付着組織と足部肢位の関連

○研究責任（代表）者：埼玉医科大学医学部解剖学 栗崎 知浩